

立命館大学の学生の皆さん

8/4～11 淡江大学・立命館大学 学生交流フォーラム～TRACE 2013～*1 in 東北
参加者募集について【二次募集】

立命館災害復興支援室では2011年3月に韓国・延世大学で復興支援に関わるフォーラムを開催し、2012年3月には台湾・淡江大学で学生フォーラム「震災復興と東アジアを担う若者の使命」を開催いたしました。フォーラムでは、東日本大震災からの復興に、大学と学生がどのような役割を果たしたのか、また台湾の大学と学生は、被災と復興の日本をどのようなまなざしで見つめ、行動を起こしてきたのか、について両大学の学生が意見交流を行いました。

このたび、東日本大震災から3年目を迎えた今、改めて日本の学生だけではなく、台湾の学生と共に、東北に赴き、これからのあり方を考える学生交流フォーラムを実施します。

今次の学生交流フォーラムでは、両大学学生間の意見交流に留まることなく、東北に赴き、被害と復興にむけた現状を見て、現地の方々から直接話を伺うとともに、両大学学生が協同して復興支援に取り組むフィールドワークを実施します。こうした取り組みを通して、東日本大震災の被害と復興にむけた課題、原子力発電所事故の問題などへの理解を深め、災害後の未来、距離が離れた場所からの支援の在り方、災害復興や防災に関する国際協力のあり方などを考え、アジアに暮らし、学ぶ者どうしが、東日本大震災が提起したさまざまな問題を考えるとともに、今後の社会を、よりよい未来を展望する機会になることをねらいとしています。

以下に要項を示します。ぜひ、多くの学生が、今、立命館が掲げる「Creating a Future Beyond Borders」を体現する行動力のもと、気づきと学びにあふれる場の担い手として参加していただくことを期待しています。

記

1. 主催者：立命館災害復興支援室
2. 期間：8月3日（土）夜京都駅集合～8月12日（月）朝京都駅解散
3. 募集人数：立命館大学より若干名
*一次募集（定員10名）を受けて、二次募集では追加メンバーを募集します。
*淡江大学から10名程度参加予定
4. 条件：
積極的な議論が可能な学生。
性別、国籍、学部等は問いません。
*日本語非母語話者の場合は日本語検定2級程度の会話レベルを想定。
被災地でのボランティア経験があれば好ましい。
5. 活動内容：
・東北でのフィールドワーク（防災教育、復興支援活動、聞き取り活動等）

- ・フィールドワークを踏まえたクロージングダイアログ
- ・交流企画等

*参加後、報告集を作成しますので、レポートの提出を求めます。提出されたレポートは、活動中の様子、写真等とあわせてウェブサイト等にて公開する予定です。

※フィールドワークについて（以下は現時点での案。詳細は淡江大学および現地と調整中。）

- ・実施期間：8/5（月）～8/9（金）
 - ・被災地視察（岩手県大船渡市、宮古市、陸前高田市など）
 - ・東日本大震災、津波、原発に関わる防災学習
 - ・ODENSE2号（鉾ヶ崎）を利用したの地元住民との交流企画
 - ・仮設住宅等へ訪問してのサロン活動
 - ・市役所等へ訪問しての復興計画についての学習

※クロージングダイアログについて（以下は現時点での案。詳細は淡江大学と調整中。）

- ・実施日：8/10(土)
- ・テーマ（仮）：「Design our Future, Beyond Communities.」

冒頭、被災地視察、被災者との交流、防災学習などを中心としたフィールドワークを通じ、何を思い、何を感じたかをトピックスとともに共有します。

日本と台湾、地域や文化を超え、どのようなまなざしで被災地を見つめ、復興の先にある未来に向けて「わたしたちができること」などを報告いただきます。

以上を下敷きとしながら、テーマごとのディスカッションを行います。なお、ディスカッションテーマ（案）として以下のような内容を想定しています。

- ・学生が見た被災地の現状
- ・危機に際して、私たちができること
- ・学生視点で見る日台のネクストステージ（未来をどうつくるか）

6. 費用：

- ・参加費：25,000円（現地活動実費（交通費、宿泊費等）として）
- ・プログラム中の食費、入浴料金等は各自負担となります（1日1,500～2,000円程度）。
- ・参加の決定後、ボランティア保険（天災プランA・600円／B・1100円のいずれか）に各自加入が必要です。既に参加済みの方はエントリー時にお知らせください。
- *尚、京都から仙台への移動交通費については災害復興支援室にて全額支援します。
- ・参加費納入：ボランティア保険の加入を含め、詳細は参加決定時に案内します。

7. 書類の提出：

参加決定後、出発までに誓約書の提出が必須です。詳細は参加決定時に案内します。

- ・参加にあたっての「誓約書」：保護者のサインが必要です。
- ・ボランティア保険加入書類（未加入の場合）

8. 事前オリエンテーションについて：

*授業等の都合により参加ができない場合は、エントリーフォームに記入ください。

◆事前オリエンテーション①（立命館大学 参加学生向け）

日 時：6 月 21 日（金）16：00～17：30

場 所：衣笠キャンパス

<内容>

- ・企画説明
- ・立命館大学参加学生の自己紹介/顔合わせ
- ・参加費用や保険加入等の事務手続き案内

◆オリエンテーション②（日・台合同オリエンテーション）

対 象：立命館大学・淡江大学 参加学生

日 時：6 月 27 日（木）14：00～15：00

場 所：衣笠キャンパス

<内容>

- ・両大学参加学生の顔合わせ（当日は Skype で淡江大学と立命館大学を接続します）
- ・プログラム内容の説明
- ・学生企画（現地でのイベント/交流企画等）の説明
- ・実施までのスケジュール案内

*オリエンテーション②の日程が変更となりました（6月6日現在）。

9. 二次募集応募締め切り：6月19日（水）正午

災害復興支援室 HP 上にある、【エントリーフォーム】より必要事項の入力、【エントリーシート】を作成・添付の上、応募してください。

先着順に男女比、被災地でのボランティア経験、国際会議への参加など海外での活動経験などから、総合的に選考します。

*エントリーシートの提出がない場合は選考の対象外となります。

以上

*1 TRACE 2013 = **T**amkang and **R**itsumeikan University **A**cademic **C**onference and **E**xchange Program 2013

東日本大震災発生直後から現在、そして復興の先にある未来までの足跡に思いを寄せ、触れることで、「わたしたちにできること」を考える機会としたいと考え、TRACE 2013 を愛称としています。